

「バイオマス発電事業 会員数も90社となりまし
の促進とバイオマス産業 た。心より感謝申し上げます。
の健全な発展を図り、持

再生可能エネルギーの 中でも特にバイオマス発
電は、雇用・物流・林業 現時点では、稼働中の

本年も引き続き御支 援・御協力の程、何卒宜
しくお願い申し上げます。

業の中にき げ、ビジネス
ことを目指
O&M事業
変貌してい
りません。
O&M事業
プロフェッ
ショナルを
守施工事業
の支援者と
て、太陽光
発電界に新
を吹き込む
く、トータ
O&Mの普
倫に取り組
いく所存で
。

ZEHは2017年度
に約4・3万戸の新築実
績が報告され、新築注文
戸建市場約28万戸のおよ
そ15割と堅調に普及して
います。2018年5月
には経産省より「ZEH
ロードマップフォーア
ップ委員会とりまとめ」
が公表され、2030年
までに全ての新築住宅の
平均でZEHとすること
に向けての施策が進めら
れています。

一方課題として、ビル
ダーのZEHに取り組み
姿勢は一極分化の傾向が
みられます。登録されて
いるZEHビルダー約7
000社のうち既にZEH

H比率が5割以上のZEH
ビルダーが約600社
存在する一方で、実績が
全く無いビルダーが過半
数を占めています。消極
的なビルダーにとって最
大のハードルが新エネ

（太陽光発電）の提案で
す。そもそもビルダーは
建築のプロですが、太陽
光発電についてはそうで
CM住宅はZEHに必要
な太陽光発電の容量平均
5割にプラス3〜4割の
パネルが必要とされます。

より一層のご支援をお
願い申し上げます。ご
挨拶させていただきます。



ZEHの普及に向けて

(一社)ZEH推進協議会

代表理事 小山 貴史

い申し上げます。

2019年、ZEHは
より一層の普及をみせ、
2020年度の新築注文
戸建市場の過半という政
策目標に向けて着実にコ
モディティ化していきま
す。またZEHを上回る
環境性能を持つLCCM
住宅に対する国の補助事
業も始まりました。LCC
CM住宅はZEHに必要な
な太陽光発電の容量平均
5割にプラス3〜4割の
パネルが必要とされます。